

祝 辞

やわらかな春の日差しが差し込むこの良き日に、満開の桜も皆様を歓迎いたしております。本日、長崎総合科学大学に入学される皆様、ならびにご家族の方々、ご入学おめでとうございます。在学生代表として心からお祝い申し上げます。

まず、ご家族の皆様、手元から離れる子供たちが心配でおられると思います。しかし安心してください。皆様がこれまで愛情をもって育ててこられた子供たちは、これからの大学生活で多くの経験を積み、悩みながらも一歩ずつ成長していきます。

本学では、生徒一人一人の価値観や個性を尊重し誰もが活躍できる環境を整えております。自分を大切に、相手を尊重することで、お互いに成長していくことができます。先生方ならびに在学生一同、皆様が「この大学に入学してよかった」と思えるよう、全力で応援してまいります。夏休みや帰省の際には、一回りも二回りも大きく成長した姿を見ることになるでしょう。しかし、未熟なところもあると思いますので今までどおり温かく見守っていただければと思います。

次に、新入生の皆様にお伝えしたいことがあります。この大学は、まるで宝島のように、皆様の希望や挑戦の原石が至るところに散りばめられています。その原石を見つけ、磨き上げ、誰よりも輝かせてください。挑戦の道は決して平坦ではなく、時には思うようにいかないこともあるでしょう。本学ではそれを「失敗」とは呼びません。それは「成功のためのワンピース」といいます。何度も挑戦し、そのピースを集め、大きな成功へとつなげてください。皆様が歩む道こそが、長崎総合科学大学の歴史に新たな一ページを刻むものとなります。本学から世界へ発信できるような課題に取り組み、社会に貢献できるように強く思います。

それでは、本学での失敗と言われるのは、ただ一つしかありません。何事も取り組まず行動しない事だけです。前を向いてください。前に歩んでください。立ち止まることであっても歩みを止めないでください。たくさん学んでください。たくさん遊んでください。多くの人と出会い、親友と呼べる友を作ってください。

てください。時間はただ過ぎ去るものではなく、有意義に紡ぐものです。また先輩方から受け継がれる本学に脈々と流れる伝統と歴史を受け継ぎ、後輩一同で一層輝かせていきましょう。

新入生の方も保護者の方も、少し堅苦しい話が続いたように感じるかもしれませんが、私自身の話を少しさせてください。

つい先月、卒業生の皆様を送り出す祝辞を読ませていただき、今日は新入生の皆様めお迎える立場となりました。私は昨年、皆さんと同じ新入生でした。この一年で、本学での学びや経験を通じて少しずつですが成長していると実感しています。おそらく皆さんも、大学生活を過ごす中で、知らぬ間に成長し、自信と本学生として誇りを持てるようになるはずで、この話を聞いて、少しでも安心していただければ嬉しく思います。

皆様の入学によって、本学はさらなる活気に満ち、新たな発展に皆様の力が加わることを確信しております。長崎総合科学大学で学びし者は一つ先の世界を描くことが出来る人材であり常に心は一つです。

最後になりましたが、皆様の大学生生活が実り多く輝かしいものであることを祈念し、在学生一同の祝辞とさせていただきます。

令和七年四月二日

長崎総合科学大学 学生自治会執行員会

委員長 岩佐 武